

CISPR 会議 I 小委員会 第 7 メンテナンスチーム(MT7)対処方針(案)

注:コンビーナである Morsman 委員は、MT7全体での WEB 会議は開催せず、個々の項目で必要に応じ小グループでの WEB 会議開催の意向。したがって、本対処方針案は、MT7 開催の体裁をとっているが、個別テーマの小グループ WEB 会議の場合は、個別に該当項目を選択して対応する。

審議項目	審議内容	エキスパートの対応	審議結果
0. 開会	2021 年 XX 月 XX 日(X) x:xx-xx:xx メンバーリスト回覧、出席者の確認	確認する。	
1. 議事次第の承認	文書:未入手	寄与文書があれば、適切に掲載されていることを確認後、承認する。	
2. 前回議事録の確認	文書 : CISPR I MT7 minutes Shanghai October 2019 Issue 1 Cispr_i_mt7_Shanghai_dl Issue 2 2019 年 10 月 21 日(月) 9:30-17:00 の 1日間開催された上海会議の議事録が確認される。	確認する。	
2.1 上海会議のアクションアイテム	文書 : CISPR I MT7 minutes Shanghai October 2019 Issue 1 Cispr_i_mt7_Shanghai_dl Issue 2 上海会議アクションアイテム(抜粋) ・TV入力信号の仕様案をMT8に連絡する (Griffin委員) ・CIS/SIにAPDの導入がポリシーに適合するか確認する(Pettit委員) ・APDの不確かさを調査する(Medler委員) ・HDMIに関するINFを作成する(Arthurs委員)	確認する。	
3. CISPR 32 のメンテナンス			
3.1 IS 文書 (CISPR 32 Ed.2.0 AMD1)	文書:CISPR 32 Ed.2.0 AMD1 CISPR/I/623/RVD CISPR 32 Ed.2.0 AMD1 が発行済であること	確認する。	

	<p>が報告される。</p> <p>また、CISPR//623/RVD において JP24 の Fig.C.11 の提案(スペクトルマスク許容値例の修正)は採用となっていたが、IS では適用されていない件については、次の版(第3版)に反映することが、2019/10/22 開催された SC-I の審議の結果決定されたことが、報告される。</p>		
<p>3.2 ハイトスキャン問題 1GHz 超を(FAR 含む)検討する TF を立上げ、DC 文書を作成する。Griffin 委員、Gorini 委員、Pettit 委員、Medler 委員</p>	<p>文書:CISPR//642/DC CISPR//645A/INF CISPR//646/INF</p> <p>CISPR 32 Ed.2.1 で修正された 1GHz 超の放射エミッション要求について、アンテナを 1m – 4m にスキャンするように修正し、かつ 1-3 GHz の許容値を 4dB 緩和したことの正当性を説明する文書案 CISPR//642/DC への各国コメント、その後の TF による審議結果と、改版版の CISPR//646/INF の発行について、報告される。</p>	<p>確認して、必要に応じて我が国のコメントを説明する。</p>	
<p>3.3 Ed.3.0 に向けたメンテナンス事項リスト(DC)</p>	<p>文書:CISPR//635/DC CISPR//637/INF</p> <p>Ed.3.0 に取り入れるべき項目提案文書 DC の各国コメントが審議される。</p> <p>Secretary observation で、MT7 で議論するとされている項目は次の5件。</p> <p>CH 01: 6 Hz – 18 GHz 放射エミッション要求については、共通規格に導入されるまで待つことを提案する。</p> <p>DE 03: 正規の試験場所で試験すること。設置場所試験は不要である。</p> <p>NO 01: ウォームアップタイムについて、製品は、running-in/warm-up time 中でも許容値を満足すべきである。</p> <p>NO 02: 現在 CISPR 32 には、DC 電源ポートの伝導エミッション要求はない。もし、AC アダプタが製品に添付されない場合、どちらを対策</p>	<p>確認し適宜コメントする。</p>	

	すべきか問題である。 US 02: ウォームアップタイプについて、CISPR 16-2-1 6.4.4 項には伝導エミッションについて、warm-up と running-in タイムの二つを記述している。この考えは、CISPR 32 のすべての試験に適用すべき。		
4. CD 文書案の審議	CD 草案 V3.1 が MT7 メンバーに送付され、コメントが 7/16 締め切りで募集された。		
4.1 WPT	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1 150 kHz 以下許容値計算提案	提出したコメントについて、必要に応じ説明する。 おもなコメント: ・CISPRF 16-4-4 による許容値計算について、確率要素の詳細。 ・150 kHz 以下について、最新の無線サービスを考慮した許容値計算(寄与文書準備中)。 ・保護距離は、隣家を対象とし 10m とすべし。	
4.2 VHF-LISN	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。	
4.3 In-situ Measurement (設置場所試験)	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。 コメント: ・床置装置の伝導測定時の RGP について、IEC61000-4-2 Fig.8 を提案。	
4.4 TV アンテナポートの伝導エミッション	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。	
4.5 APD の導入	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	提出したコメントについて、必要に応じ説明する。 おもなコメント: ・確率許容値の修正 ・文献の追加	
4.6 衛星放送室外機の伝導 30-950MHz	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。	

4.7 FAR と RVC 1 GHz 超放射エミッション測定法 と許容値	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。	
4.8 6 GHz-18 GHz 放射エミシ オン許容値	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1 Editors questionとして、これまで提案なく、ま た、SCHでも作業中なため、本CDから削除す ることが提案されている。	賛成する。	
4.9 MME と無線機能 – CISPR 35 の適用範囲との整合 と試験ガイダンス	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。 コメント: ・除外バンドの定義希望。	
4.10 軽微なエディトリアル修正	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。	
4.11 EUT ウォームアップ時間	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。	
4.12 DC 電源ポート	文書: CISPR-I-xxx-CD ed3 draft 3_1	報告を確認し、適宜コメントする。	
4.13 有線ネットワークポートの 伝導要求 non-invasive 法の測 定の不確かさの改善	文書: CD案(未入手)	報告を確認し、適宜コメントする。	
5. 将来課題			
6. 継続監視項目			
6.1 6 - 18 GHz 放射エミッション 要求	共通規格での審議を監視する。		
6.2 150 kHz 以下の伝導エミシ オン	共通規格での審議を監視する。		
7. 長期的作業 項番は、CISPR/I/524/INF の 項番と同じ (a ~ k)		長期的課題としていた項目について、 継続検討が必要な項目について提案 する。	
a) サイト外に接続されるケーブ ルの終端条件 1) 1 線対地間 Z と CDNE の差 動 Z のインバランスの定義		A&I AHG6 で審議予定であることを報 告する。	
a) サイト外に接続されるケーブ		A&I AHG6 で審議予定であることを報	

ルの終端条件 2) AC ケーブル以外のケーブルの終端		告する。	
a) サイト外に接続されるケーブルの終端条件 3) FAR の場合		A&I AHG6 で審議予定であることを報告する。	
b) 有線ネットワークポートの伝導測定のための新 AAN (8 線用非対称トランス型 AAN)	非対称トランス型 AAN および、改良シャント型 AAN を追加する。	IS 発行済。(CISPR 32 Ed.2.1)	
c) in-situ measurement (設置場所試験)	メンテナンス事項リストに追加した項目 4.3	第 3 版で対応予定。	
d) APD	メンテナンス事項リストに追加した項目 4.5	第 3 版で対応予定。	
e) 4k、8k に対応したカラーバーの定義		第 2.1 版に追加された Annex を拡張すればよいので不要と提案する。	
f) FAR のサイト評価方法の改善		本件日本の提案であるが、その後進展なく、取り下げを提案する。	
g) DC ポート要求		第 3 版で対応予定。	
h) RVC/TEM の正規化		RVC は、第 3 版で対応予定。	
i) 不確かさ(セットアップ、動作条件、試験方法の選択、AC 電源の終端条件など)		本件日本の提案であり、継続検討を提案する。	
j) PAS 62825 の CISPR 32 への採用	PAS 62825 は、2019 年で廃止決定。	廃止済。	
k) 150 kHz 以下の伝導エミッション測定追加検討	文書: CISPR/H/428/DC CISPR/H/431/INF CIS//MT7/PowerLine_Griffin/2021 77A での両立性の審議結果を基に、CSH で共通規格に、9 kHz- 150 kHz の伝導エミッション要求を審議している。MME の SMPS は、この要求を満足できない場合がある。	共通規格での審議を監視することを、提案する。	
8. その他		その他の議題があれば、報告を確認し、適宜コメントする。	
9. 次回議開催日と場所	次回開催予定が連絡される。	確認する。	

10. 閉会	議長が閉会を宣言する。		
---------------	-------------	--	--